

相模原市立大野小学校いじめ防止基本方針

～子どもたち一人一人が輝く学校～

○元気な子

○深く考える子

○思いやりのある子

○進んで働く子

【家庭・地域との連携】

- ・学校運営協議会（C.S）
- ・青少年相談員との情報交換会
- ・愛情一番見守り隊
- ・地区健全育成協議会
- ・民生委員・児童委員
- ・小中連携協議会

【校内組織】

【大野小学校いじめ防止対策委員会】
委員長 校長
副委員長 副校長
委員 教務主任 養護教諭
児童支援専任教諭
児童指導担当
支援教育コーディネーター
青少年教育カウンセラー等
各学年主任（ケース会議の充実）

【関係機関との連携】

- ・教育委員会各課
- ・青少年相談センター南室
- ・南子育て支援センター
- ・児童相談所
- ・相模原南警察 少年課

【いじめの未然防止】 どの児童にも起こるということを踏まえ、すべての児童を対象に取り組む。

- 児童が主体的に参加・活躍できるような授業作りや集団作りを行う。
 - ・公開授業の実施・ソーシャルスキルトレーニング・ユニバーサルデザインの実践・授業づくり。
- 全ての教育活動を通じ、児童の自己有用感・自己肯定感を高められるよう一人一人が活躍する機会を設定する。
 - ・なかよし活動・あいさつ運動・委員会における自主的、創造的な活動
- 全ての教育活動を通じて、人権教育、道徳教育の充実や、読書活動、体験活動などの推進をする。

【いじめの早期発見】 日頃の児童の見守りや信頼関係の構築に努め小さな変化に気づくアンテナを高く保つ。

- 担任や担当教師の日常的な観察、校長・副校長・児童支援専任教諭・支援教育コーディネーター、児童指導担当、による校内巡視を充実し、児童の様子に目を配る。・朝の健康観察、日記、個人面談、家庭訪問の充実。
- 定期的なアンケート調査や教育相談の実施により、児童がいじめを訴えやすい体制を整え、いじめの実態把握に取り組む。・アンケートは学期に1回・教育相談は実態に応じて随時行う。
- 在籍する児童及び保護者、教職員がいじめに関する相談を行うことができる体制・環境を整備する。

【いじめへの対処】 速やかに組織的に対応する。

- 被害児童を守ることを最優先にしながら、被害・加害児童両者の話をしっかり聞き取り、事実関係を十分に確認する。【大野小学校いじめ防止対策委員会】
- 被害児童を守り通すと共に、いじめをやめさせ、その再発防止のために、教育的配慮のもと毅然とした態度で加害児童等を指導する。（学級、学年集団、遊び仲間、登校班への指導、助言、支援）
- 教職員全員の共通理解、保護者の協力、教育委員会への報告、関係機関・専門機関との連携のもとで対処する。（学校教育課、南相談室、青少年教育カウンセラー、スクールソーシャルワーカー等との連携）

1 いじめの防止等の取組を推進していく基本理念

いじめはどの学級でもどの児童にも起こり得ることから、誰もが安心して学校生活を送れるように、全教職員が共通理解を図り、同一歩調のもと、いじめのない学校づくりに取り組んでいく。

また、学校と地域、家庭、その他の関係機関との連携も積極的に行っていく。

2 いじめの防止等の対策のための組織

学校内において、次の構成員により、いじめ防止等の組織的な取組を推進するための組織を置く。

この組織を中心として、全教職員で共通理解を図り、学校全体でいじめ対策を行う。

- 組織名称： 大野小学校いじめ防止対策委員会
- 構 成 員： 校長、副校長、教務主任、養護教諭、児童支援専任教諭
児童指導担当、支援教育コーディネーター
青少年教育カウンセラー、各学年主任
- 委員会の取組内容
 - ① 児童の問題行動などに係る情報の共有を行う。
 - ② いじめの防止等に係る取組方針の企画立案などのため定期的に打ち合わせを行う。
 - ③ いじめ事案発生時は緊急会議を開いて対応を協議する。

3 いじめの未然防止の取組

いじめはどの児童にも起こりうるという事実を踏まえ、すべての児童を対象にいじめに向かわせないための未然防止に取り組む。

- (1) 児童が主体的に参加・活躍できるような授業づくりや集団づくりを行う。
 - ① 授業改善：一人ひとりを大切にしたりわかりやすい授業づくり
 - ② 居場所づくり：話し合いの充実、ソーシャルスキルトレーニング
 - ③ 異年齢集団の活動：縦割り活動「なかよし」による遊びやによる遊びや行事、登校班、清掃活動の取り組み
- (2) 学校の教育活動全体を通じ、児童の自己有用感を高められる機会を充実させる。
 - ① 絆づくり：縦割り活動による運動会やなかよし活動の運営
異学年による学習場面での交流
学年集会の自主的な運営
 - ② 児童会活動：あいさつ運動の推進、委員会活動による自主的・創造的な活動
- (3) 学校の教育活動全体を通じて、人権教育、道徳教育の充実や、読書活動、体験活動などの推進をする。
 - ① 人権教育の充実：「自分の大切さとともに、他の人の大切さや友だちのよさ、自分のよさを認めること」の周知徹底を図る。

- ② 道徳教育の充実：道徳の学習を中心に、全ての教育活動の中で実践をする。助産師さんによる命の授業の実践。
 - ③ 読書活動：年間を通じ、朝読書に取り組み豊かな心を培う。
 - ④ 体験活動：生活科・総合的な学習等で、地域との交流を行う。
音楽や演劇等の本物体験（人と人とのふれあい）の充実を図る。
- (4) いじめ（インターネット等によるいじめを含む）について、校内研修や職員会議で積極的に取り上げ、共通理解を図るとともに、児童、保護者に対しても周知徹底を図る。
- ① 児童指導情報共有会：打ち合わせ時に、課題のある児童の情報共有を行う。
 - ② 校内研修：いじめ、人権、情報モラルについては、適宜研修を実施する。
 - ③ 児童の生活シートの見取りと改善をしっかりと行う。
 - ④ 全校集会、学年集会、学級活動における教師による講話を行う。
 - ⑤ 学校だより、学年だより、学級懇談会において保護者に対する啓発を行う。
- (5) 学校、PTA、地域の関係団体等と活動を共にする場やいじめの問題について協議する機会を設けるなど、家庭、地域と連携した取組を推進する。
- ① 地域ぐるみの「あいさつ運動」の推進
 - ② 青少年相談員連絡協議会による情報交換
 - ③ PTA主催による親子交流活動
 - ④ 地域の老人会との交流：「昔あそび会」・昔の遊び体験・クラブ活動

4 いじめへの早期発見の取組

日頃からの児童の見守りや信頼関係の構築に努め、児童が示す小さな変化を見逃さないようにアンテナを高く保つ。

- (1) 日常的な観察を充実させ、児童の様子に目を配る。
 - ① 朝の健康観察、休み時間や給食中における児童との会話の中での観察。
 - ② 日記や個人面談、家庭訪問などによる実態の把握。
 - ③ 学年会における児童の情報共有。
- (2) 定期的なアンケート調査や教育相談の実施等により、児童がいじめを訴えやすい体制を整え、いじめの実態把握に取り組む。
 - ① 「みんなの生活シート」の実施：6月・9月・1月
 - ② 日常的な相談の体制整備：副校長・担任・学年教員・児童支援専任教諭
児童指導担当・養護教諭・支援教育コーディネーター・青少年教育カウンセラー
- (3) 在籍する児童及びその保護者、教職員がいじめに関する相談を行うことができる体制を整備する。
 - ① 相談窓口の周知：青少年教育カウンセラー 毎週火曜日
TEL：(直通) 042-742-3353
南相談室： 042-749-2177
いじめ相談ダイヤル：042-707-7053
ヤングテレホン：042-755-2552

- ② 保健室だより・相談室だよりの発行
- ③ 青少年教育カウンセラーによる校内巡回
- ④ 日常的な担任との情報共有・連携：担任・児童支援専任・養護教諭・支援教育コーディネーター・児童指導担当

5 いじめへの対処

発見・通報を受けた場合には、特定の教員で抱え込まず、速やかに組織的に対応する。

(1) 被害児童を守り通すとともに、いじめをやめさせ、その再発防止のために、教育的配慮のもと毅然とした態度で加害児童等を指導する。

- ①校内の「大野小学校いじめ防止対策委員会」を中心に、全職員で直ちに情報を共有する。
- ②速やかに事実確認を行い、関係児童及びその保護者、集団全体（学級・学年・遊び仲間・登校班等）へそれぞれ支援、指導、助言を適切に行う。
- ③インターネット等を通じて行われる不適切な取り組みについては直ちに削除等の措置を行い、関係機関（総合学習センター・学校教育課・警察等）との協力や援助を求める。

(2) 教職員全員の共通理解、保護者の理解・協力、教育委員会への報告、関係機関・専門機関との連携のもとで対応する。

- 青少年教育カウンセラー、スクールソーシャルワーカー、南相談室
- 各警察署、県警少年相談、保護センター
- 青少年相談員
- 子育て支援センター、児童相談所

6 重大事態への対処

重大事態が発生した場合は教育委員会への相談・指導のもと連携し調査を行う。調査は重大事態に対処するとともに、同種の事態の発生の防止に資するために行うものである。

(1) 重大事態が発生した場合には、その事態に対処すると共に、速やかに組織を設け、事実関係を明確にするため在籍児童や教職員に対する質問紙調査や聞き取り調査を実施する。

(2) 教育委員会を通じて、速やかに市長へ重大事態発生について報告する。

(3) 当該児童及びその保護者に対して適時・適切な方法で事実を提供する。